消防本部目標

【概要】

消防本部は、消防総務課・予防課・消防署の３課で構成し、市民の生命、身体及び財産を火災その他の災害から守るため業務に取り組んでいます。

<table>
<tr><th>消防本部の目標（令和７年度）</th><th>消防長</th></tr>
<tr><td colspan="2">【基本方向】
災害時に迅速的確な対応ができるよう、消防施設の整備と適正な人員確保に努めます。
安全教育を推進するとともに働きやすい職場を作ります。火災予防施策の推進及び消防団員の増員により地域消防力を向上させ火災のないまちを目指します。</td></tr>
<tr><td>【達成すべき目標】
１　働きやすい職場づくりの推進
福利厚生や組織を活性化させる制度を充実させ男性職員も女性職員も働きやすい職場づくりを推進します。

２　安全教育の推進
消防職員や団員の安全教育を推進し事故のない職場環境を目指します。

３　消防団の活性化にかかる検討
消防団員の定数の適正化、福利厚生、車両及び装備等について方針を定めるとともに消防団と自主防災組織との連携強化を促進し地域消防力を向上させます。

４　火災予防の推進
危険物施設及び防火対象物の立入検査や指導を促進するとともに住宅用火災警報器の設置を推進し、火災に因る被害の軽減を図ります。</td><td>【目標の達成度】</td></tr>
</table>

消防総務課目標

【概要】

消防総務課は、総務係の１係５名で構成し、消防施策の企画、予算の調整、消防職員の福利厚生、消防施設等の管理保全、消防団事務等に取り組んでいます。

消防総務課の目標（令和７年度）	消防総務課長
【基本方向】 消防団員が災害現場で安全に活動出来るよう訓練等を積極的に実施します。 地域消防力を安定させるため、消防団員の確保や車両及び装備の充実を推進します。 消防職団員の福利厚生を向上します。	
【達成すべき目標】 **１　消防施設及び消防車両等の更新** 消防施設の検討及び災害対応に支障を来さぬよう車両、装備の充実を図るため、計画的な更新を推進します。 **２　消防団員の安全管理能力向上** 訓練を通じて消防団員の安全管理能力を向上させ、現場活動における安全対策を強化します。 **３　消防団に係る諸問題の解決** 消防分団長以上で組織する３つの委員会において問題点を検討し、方針を決定します。 (1) 組織等検討委員会 分団部の統廃合と団員定数の適正化及び基本団員の増員並びに女性団員の活動について (2) 車両等検討委員会 詰所規格や詰所と機庫の統廃合及び車両仕様や配備数並びに個人装備の充実について (3) 活動等検討委員会 消防団行事の検討及び消防団員の福利厚生の促進について **４　職員の勤務体制及び年次有給休暇の取得促進** 休日勤務手当てや管理職員特別勤務手	**【目標の達成度】**

当ての支給により勤務人員の確保に努め、特定事業主行動計画に基づく年次有給休暇の取得を促進します。	

予防課目標

【概要】

予防課は、予防係の１係５名で構成し、防火対象物及び危険物施設に対する防火指導、火災予防啓発、火災原因の損害調査等に取り組んでいます。

<table>
<tr><th>予防課の目標（令和７年度）</th><th>予防課長</th></tr>
<tr><td colspan="2">【基本方向】
防火対象物に対する防火指導及び危険物施設に対しての維持管理を指導するとともに、住宅用火災警報器の設置を推進し、火災予防思想の普及啓発、防火意識の高揚を図ります。</td></tr>
<tr><td>【達成すべき目標】
１　防火対象物に対する指導
防火対象物の立入検査を随時実施、重大な違反に対して所有者等に消防法令に基づき指導し、違反対象物の軽減を図ります。

２　危険物の保安に関する普及活動
危険物施設の立入検査を随時実施、施設の関係者に対して危険物に関する広報活動を充実させ危険物を安全に取り扱うための知識を周知し、保安に対する意識の向上を図ります。

３　火災予防の推進
住宅用火災警報器の設置及び10年を経過した警報器の取り替えを各火災予防運動及び年間を通じて広報するとともに、火災による人的被害を軽減するため、65歳以上の高齢者、身体障害者の居住する世帯に無償で住宅用火災警報器を消防職員が設置します。</td><td>【目標の達成度】</td></tr>
</table>

消防署目標

【概要】

消防署は、消防署本署に勤務する消防署長以下、消防係、救急係、救助係及び通信係の４係55名及び消防署天羽分署に勤務する消防分署長以下、消防係、救急係の２係22名、計77名で構成し、火災の警戒、鎮圧、人命救助、傷病者の搬送等、災害対応業務に取り組んでいます。

消防署の目標（令和７年度）	消防署長・消防分署長
【基本方向】 職員の若年化による災害対応能力の低下を防ぐため、現場活動に必要な知識、技術の継承を図るとともに、安全管理を徹底し、実践的な訓練を継続して行い、各種災害活動において迅速的確に対応できるよう取り組みます。 また、消防団との連携を図り、地域消防力の強化を図ります。	
【達成すべき目標】 １　災害現場対応能力の向上 指揮隊及び訓練担当を中心に各署及び各消防隊における災害活動の統一化を図り、迅速で的確な現場対応に努めます。 また、実践的な訓練を継続し、中堅職員の現場指揮能力向上に取り組みます。 ２　事故防止対策 現場活動及び緊急走行時の基本的な安全確認を徹底すると共に、隊全員で状況把握を迅速に行い、的確な判断で安全な活動を実施します。 ３　消防団との連携 地域防災の要である消防団との連携は、現場活動を行う上で重要であり、消防団活動訓練を通して消防団の活動能力向上を図り、更なる連携強化に繋げます。	**【目標の達成度】**